

三心を磨く

学校だより NO. 8

平成29年 6月21日(水) 発行

須崎市立 東 中学校

文責：金井 勝久(教頭)

<http://www.azuma-school.ed.jp/>

校長講話 6月21日(水)(前期人権教育月間)

言葉がもつ力

6月10日、11日に行われた郡市球技大会では、3年生を中心に、今までの練習の成果を十分に発揮し、素晴らしい試合を見せてくれたと、各顧問の先生方から報告を受けています。また、みなさんの活躍の様子が、学校だより、学級通信、学年通信に取り上げられており、みなさんが心をつなげて勝利目指して燃えていたこと、それを見ていた先生方も、みなさんに負けずに胸を熱くしていた様子が強く伝わってきます。スポーツには、参加している人の気持ちや心をつなげ、一つに束ねる力があることを改めて感じます。人と人との関わりが希薄になっていると言われる今の社会にあって、スポーツを通して気持ちがつながり合いチームが一つになる、そんな貴重な経験を大切にしてほしいと思います。

ところで、人と人をつなげるということから、もう一つ思うことがあります。それは、『言葉』です。以前、ある生徒の生活記録に、次のようなものがありました。

大縄跳びでひっかかった人は、「気にするな。次頑張ろう」「大丈夫。もう1回やろう」こんな言葉をかけられ、どれ程勇気付けられ、「よし、今度はもっと頑張ろう！」と思ったのではないかと思います。ひっかかってしまった友達へ、こんな声掛けのできる人、本当にかっこいいなあと思いました。

前置きが長くなりましたが、今日はこのような「言葉の持つ力」について、一緒に考えてみたいと思います。

みなさんは、「中島みゆき」さんというシンガーソングライターを知っていますか。自分で詩を書き、自分で曲を作る人がシンガーソングライターです。彼女は、言葉を取りわけ大事にする人で、こんなことを言っています。

「私の興味は、歌詞をどう伝えるかの一点に尽きる。私にとっての音楽とは、言葉の後ろの方にあるもの。多分、言葉のために音楽をやっているのだと思う」

彼女にとって音楽で大切なのは、美しいメロディーや心弾むリズムではなく、言葉を通して伝えたい何か、そのために音楽を作り歌っているのです、ということでしょうか。

中島みゆきさんが、このように言葉に気をつけるようになったのは、小学校3年生の時



の体験に遡ります。彼女のお父さんは産婦人科の医者でした。そして、夜寝るまでネクタイ、ワイシャツ姿で、絶対にラフな格好はしなかったようです。それは、突然の患者さんが来ても、失礼でない身なりで対応できるようにしていたからです。

娘には優しくお父さんに、みゆきさんが厳しく叱られたのが小学校3年生の時でした。それは、友達に対して相手を傷つける言葉を口走ったのです。その時、お父さんはみゆきさんを心から叱ってくれ、こういう言葉で諭してくれました。「いったん口にしたら元には戻らない。言葉で人を斬ったらつける薬はない」そのようなことがあって、中島みゆきさんは、「言葉にはすごい力があるから、大事に使わなくてはいけないんだな」と幼心に強く刻みつけられ、それを実行してきたのです。

中島みゆきさんの歌には、説得力のある強いメッセージがあると、私は感じています。今日は、その中からみなさんに聴いてほしい歌があります。

みなさんは今まで、心ない言葉で、友達を傷つけたりいじめてしまったりしたことはありませんか。自分はだめな人間だと、自分で自分をいじめてしまったことはありませんか。一度もありませんという人の方が少ないのではないのでしょうか。私にも、人を傷つけたり自分を傷つけてしまったりした経験があります。みなさんも、自分のそんな経験を思い出しながら、中島みゆきさんの言う「言葉の後ろの方にあるもの」は何かを考えながら、この『誕生』という曲を聴いてください。

アメリカでは、生まれてきた赤ん坊に初めてかける言葉が「Welcome（よく生まれてきてくれたね）」だそうです。誰もがみんな、「Welcome」と祝福されて生まれてきたかけがえのない人間です。そういう自分も周りの人も、尊重し合える社会でありたいと思います。自分を、仲間を、言葉で傷つけ、言葉で斬るのではなく、この「Welcome」のように人を認め、励まし、勇気付けられるような言葉をかけられるような人になりたいものだと思います。そんな自分やクラスにしていくために、今の自分は、今のクラスはどうかを振り返り、これから何ができるかを考えていくきっかけにしてほしいと思って、今日は話をしました。



人権学習研究会より：「1年2組授業風景」

☆東中学校では、6月に「前期人権教育月間」を行っています。各学年、年間指導カリキュラムを基本として、学年集団や学級集団での人間関係について考え、身近な人権侵害についても「自らの問題」としてとらえられる学習を進めています。

さらに今年度は、東三校人権教育研究会の公開授業校として、6月14日(水)に1年2組と2年2組の2学級の授業を公開しました。生徒たちと共に、東三校の先生方が一緒になって学習を深めることができました。6月下旬には人権に関わる標語も考えています。ご承知おきください